

事業番号	15 03 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	高等学校学びの支援事業費			部局	教育委員会事務局	課・室	高校教育課・高校再編推進室
				実施期間	S27 ~	E-mail	koko@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進	1-2 地域とともに取り組む楽しい学校づくり	2-6 郷土郷就の産業人材育成・確保				

## 1 現状と課題

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>長野県の高校教育として多様な学びの場と学びの仕組みを用意し、すべての高校が、これからの時代に必要とされる新たな学びに転換することによって、すべての生徒が自らの夢を見つけ、夢に挑戦する学びの実現を目指す。また、新たな学びを支える環境づくりを推進し、各校の規模や特色を生かして、活力の維持と学びの質の向上を図る。</li> <li>要支援生徒が在籍する高等学校において、校内相談、支援体制を構築・拡充し、授業や日常生活へのより速やかな適応を図る。</li> </ul>	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国籍生徒や帰国子女が、高等学校における授業及び日常生活に速やかに適応できるよう生活支援相談員を配置。</li> <li>全ての普通教室、一部の特別教室及び一部の管理諸室へのエアコンの設置。</li> <li>トイレの洋式化に加え、老朽化した建具・機械設備の改修を実施。</li> </ul>	
令和3年度の点検結果 ・ 現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活に支障のある要支援生徒、定時制生徒、通信制生徒に対し、安心して高校生活を送るための適切な支援が求められている。</li> <li>将来を見通すことが困難な時代のなかで、これからの社会を担う生徒たちには、自ら未来を切り開いていく勇気や新たな社会を創造する力を学びの中で培っていく必要がある。</li> <li>生徒が安心して快適な高校生活を過ごすことができるよう老朽化対策、トイレの環境改善、実習・実験用施設等の整備・更新が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要支援生徒等に対する支援を継続して行っていく。</li> <li>県立高校における課題解決型の探求的な学びの導入型の「新たな学びの推進」と「再編・整備計画」に一体的に取り組む高校改革を進める。</li> <li>県立高校の学習・生活環境の改善に取り組んでいく。</li> </ul>

## 2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活支援相談員配置 外国籍生徒や帰国子女が、高等学校における授業及び日常生活に速やかに適応できるよう生活支援相談員を配置。</li> <li>施設改修 ・トイレの洋式化に加え、老朽化した建具・機械設備の改修を実施。 ・県立高校体育館の水銀灯等をLED照明に切り替え。</li> <li>修学支援 定時制及び通信制で学ぶ生徒に対して、適切な学習環境を提供するため、教科書補助等による修学支援を実施。</li> <li>高等学校再編 統合高校ごとの「新校再編実施計画懇話会」の開催等。</li> </ul>
	<p>【ゼロカーボン】県立高等学校の施設整備において体育館照明のLED化や改築等に合わせたZEB化を行うことにより、ゼロカーボンを推進。</p> <p>【共生社会づくり】日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業や聴覚障がいのある生徒を支援する遠隔パソコン文字通訳システム活用事業を実施することにより、共生社会づくりを推進。</p> <p>【学びの県づくり】高等学校の維持・運営に係る各種の取組を実施することにより、学びの県づくりを推進。</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	

指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								区分(単位:千円)				
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度	
1	日本語支援生徒のアンケート満足度「助かっている。」回答率	%	100	→	91.8	▽	90.5	92.0	0	1,728,540	要求	1,580,682
2	県立高校トイレ洋式化率	%	37.8	△	42.2	△	47.9	52.3	4,763,057	1,393,638	予算案	
3									1,735,402	26,568	要求	1,580,682
4									6,498,459	3,148,746	予算案	
5									1,789,306	525,847	要求	770,407
									4,742,147		予算案	
									19.24	19.24		19.24
設定理由	成果指標	1.各校の現状と要望を把握しながら支援員の配置を行い、各校に在籍する日本語が不自由な外国籍生徒及び帰国生徒が安心して高校生活を送ることができるように、コミュニケーション力の向上や基礎学力の定着・生活相談などを支援する必要があるため、対象生徒の満足度を設定。 2.生徒が快適に学校生活を過ごすことができるようにするためトイレ洋式化率を設定。										
	目標値	1.例年と同内容の支援を行うため、R2、R3以上の満足度を目標値に設定。 2.R8までの整備計画の中で各年度の様式化率を設定。										

事業番号 15 03 01 **事業改善シート（令和4年度実施事業分）** ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業名	高等学校学びの支援事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	高校教育課・高校再編推進室
-----	--------------	----	----------	-----	---------------

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
1	給与費等	0 千円	29,733 千円	要求 予算案 46,147 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	教員業務支援員配置事業	直接	生徒一人一人にあつたきめ細かな対応を実現するため、教師や学校教育活動を支援する人材を配置	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
2	日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業費	3,121 千円	3,121 千円	要求 予算案 3,127 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業費	直接	生活支援相談員等従事時間数 1,030時間	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
3	経常運営費	4,083,273 千円	875,542 千円	要求 予算案 1,108,590 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	県立高校学習環境改善事業	直接	トイレ87部屋について、和便器の洋式化、老朽化した建具や機械設備を更新	
2	県立学校体育館照明交換事業	直接	県立高校体育館の水銀灯をLED照明に切り替え	
3	県立高校再編実施計画検討事業	直接	統合新校ごとの「新校再編実施計画懇話会」の開催	
4	聴覚障がいのある生徒を支援する遠隔パソコン文字通訳システム活用事業	直接	遠隔パソコン文字通訳システムの活用	
5	高等学校ZEB・デザイン基本計画策定事業	直接	県立高校の施設整備において学習空間デザインやZEB化を実現するため、基本計画策定の段階から専門家が関与する仕組みを構築	
6	県立学校感染症対策事業	直接	県立高校及び附属中学校における感染症拡大防止のための保健衛生用品等を購入	

事業番号	15 03 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	高等学校学びの支援事業費			部局	教育委員会事務局	課・室	高校教育課・高校再編推進室

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
4	定時制課程運営費		4,275 千円	3,728 千円	要求 予算案 3,654 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	消耗品費、備品購入費	直接	定時制課程運営にかかる消耗品の購入及び設備整備 2校			
2	定時制課程教科書購入費補助事業	直接	夜間定時制課程に修学している生徒を支援するため、対象となる生徒に対し、教科書購入費を補助する。16校			

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
5	通信教育運営費		1,416 千円	1,384 千円	要求 予算案 1,361 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	通信制生徒子弟託児事業	直接	保育士の配置 2校分、4名分			
2	通信制課程教科書購入費補助事業	直接	通信制課程に在籍する生徒のうち、一定の要件を満たす生徒へ教科書等購入費を補助する。2校			

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
6	高等学校理科教育設備・産業教育設備整備事業費		298,024 千円	1,843,113 千円	要求 予算案 290,968 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	理科教育設備整備	直接	整備率向上のための設備整備、老朽化した設備の更新1品目(1校)			
2	産業教育設備整備	直接	設備の整備のための修繕、老朽化した設備の更新17品目(12校)、電子計算組織等のリース・運営・維持			

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
7	特色ある学科設置事業費		136,031 千円	127,006 千円	要求 予算案 115,939 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	特色学科設置	直接	外部講師謝金、費用弁償、運営システムリース、外部実習委託			

事業番号 15 03 01 **事業改善シート（令和4年度実施事業分）** ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検

事業名	高等学校学びの支援事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	高校教育課・高校再編推進室
-----	--------------	----	----------	-----	---------------

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
8	高等学校施設整備事業費	236,917 千円	238,551 千円	要求 予算案 11,201 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	高等学校施設整備事業費	直接	非構造部材耐震点検 14校
2	県立学校施設整備基金積立	直接	利息積立